



2016年9月15日

各 位

会 社 名	キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 穂 川 稔 (コード番号 4569 東証第1部)
問 合 せ 先	社 長 室 コーポレートコミュニケーション部長 宮 木 修 次
電 話	03-3525-4707

杏林製薬株式会社と MSD 株式会社、
アレルギー性鼻炎治療剤「ナゾネックス®点鼻液」の
コ・プロモーション契約を締結

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社である杏林製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：宮下三朝、以下杏林製薬）と MSD 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：ヤニー・ウェストハイゼン、以下 MSD）は、このたび、MSD が製造販売している定量噴霧式アレルギー性鼻炎治療剤「ナゾネックス®点鼻液 50 μ g」（以下、「ナゾネックス®」）のコ・プロモーション契約を締結しました。「ナゾネックス®」の製造販売は MSD が引き続き行い、11 月 1 日から MSD と杏林製薬が共同でプロモーションを行います。

「ナゾネックス®」は季節性および通年性アレルギー性鼻炎の治療薬として、世界約 130 の国と地域で承認・発売されています。そのうち、日本を含む約 120 の国と地域で小児適応を有しています。

杏林製薬は、当契約により重点領域（呼吸器・耳鼻科領域）における製品ラインナップ拡充と同領域における積極的なプロモーション展開により、さらなるプレゼンス向上を目指します。

MSD は、引き続き、呼吸器・アレルギー領域を含む幅広い疾患領域で最新のサイエンスに基づく革新的な医薬品の研究開発を推進するとともに、同領域の既存製品の最大化を図っていきます。

連結業績への影響につきましては、今後の状況により、適時適切に開示いたします。

以 上